

# 平成 30 年別府市観光動態要覧

別府市観光戦略部

観光課

## 平成 30 年別府市観光動態要覧発表にあたって

本要覧は、平成 30 年1月から平成 30 年 12 月までに別府市を訪れた観光客の動態を調査し、観光客数の推移や消費額等についてまとめたものです。

別府市の観光客数は、観光庁によって策定された「観光入込客統計に関する共通基準」に準じた集計方法により、算出しています。宿泊客数は別府市入湯税の申告データにより、算出しています。

この要覧により、別府市観光の現状を御理解いただき、今後の観光事業推進の参考として活用していただければ幸いです。

別府市は、今後も関係機関と協議を続け、調査・集計方法について都度見直しや改善を図ってまいります。実態を反映した精度の高いデータを充実させることにより、これまで以上に活用できる観光動態要覧の作成に努めていきたいと考えています。

資料提供等いただきました関係各位の御厚意に深く感謝の意を表しますとともに、今後とも御協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

令和元年12月

別府市観光戦略部 観光課

## 目 次

資料提供機関.....	1
別府市の観光客数等の算出方法.....	1
I 平成 30 年観光動態調査結果.....	3
1. 調査結果の概要.....	4
2. 四半期別観光客数.....	5
3. 外国人観光客数.....	7
4. 宿泊客数動向.....	9
5. 観光消費額.....	10
II 施設別集計資料.....	11
1. 市営温泉の入浴者数.....	12
2. 主要観光施設の入込客数.....	13
III 参 考 資 料.....	14
有料宿泊施設調べ（平成 30 年 3 月末現在）.....	15
市有温泉数調べ（平成 30 年 12 月末現在）.....	15
別府温泉の状況（平成 30 年 3 月末現在）.....	15
平成 30 年別府市のイベント開催状況.....	16
別府市民憲章（昭和 43 年 1 月制定）.....	18
別府の市花と市木.....	18
別府市の変遷.....	18

## 資料提供機関

### 1. 官公庁

国土交通省観光庁	大分県観光局観光政策課
大分県東部保健所	別府市観光戦略部温泉課
別府市公営事業部公営競技事務所	別府市総務部市民税課
大分県国際観光船誘致促進協議会	

### 2. 団体・施設

(一社)別府市観光協会	別府市旅館ホテル組合連合会	別府市外国人旅行者統計研究会
観光予報プラットフォーム	(一社)別府市産業連携・協働プラットフォーム B-biz Link BIP 事業部	スギノイパレス
アクアビート	別府地獄組合	高崎山自然動物園
別府ラクテンチ	うみたまご	別府ロープウェイ
アフリカンサファリ	ハーモニーランド	別府リンゴ園
城島高原パーク	ビーコンプラザ	グローバルタワー
大分香りの博物館	ひょうたん温泉	別府湾サービスエリア
潮彩屋	みょうばん湯の里	べっふアリーナ
志高湖野営場	神楽女湖菖蒲園	別府市美術館
別府市竹細工伝統産業会館	市営温泉	別府競輪場
地獄蒸し工房鉄輪	城島高原ゴルフクラブ	別府扇山ゴルフ倶楽部
別府の森ゴルフ倶楽部		(順不同)

## 別府市の観光客数等の算出方法

### 1. 総観光客数の算出方法

観光庁により策定された「観光入込客統計に関する共通基準」に該当する観光地点への観光入込客数の延人数(観光地点の観光客数の調査集計)を用いて、総観光客数を算出

### 2. 宿泊客数の算出方法

別府市入湯税の申告データより算出(入湯税の課税対象とならない施設の宿泊客数は計上されていない)

#### 別府市税条例

第 141 条 入湯税は、鉱泉浴場における入湯に対し、入湯客に課する

- 前項の鉱泉浴場とは、温泉法(昭和 23 年法律第 125 号)第 2 条に規定する温泉及び同法の温泉に類するもので鉱泉と認められるものを利用する旅館、料理屋、入湯貸間、寮、保養所等及びこれらに類似した行為を行う場所の浴場をいう

### 3. 日帰り客数の算出方法

総観光客数から宿泊客数を差引くことにより、日帰り客数を算出

$$\text{総観光客数} - \text{宿泊客数} = \text{日帰り客数}$$

### 4. 主要観光施設の入込客数の算出方法

別府市周辺の20観光施設(13ページ 表2-1)の入込客数を合計して算出

### 5. 外国人観光客数の算出方法

平成29年までは「別府市外国人旅行者統計研究会」からの提供資料より宿泊客数を算出し、「(一社)別府市産業連携・協働プラットフォーム B-biz Link BIP 事業部」「大分県国際観光船誘致促進協議会」からの提供資料をもとに日帰り客数を算出

平成30年からは「観光予報プラットフォーム」からの提供資料より宿泊客数を算出し、「(一社)別府市産業連携・協働プラットフォーム B-biz Link BIP 事業部」「大分県国際観光船誘致促進協議会」からの提供資料をもとに日帰り客数を算出

上記のように宿泊客数のデータ取得方法が変更されたため、外国人日帰り客数の比較は可能であるが、外国人宿泊客数や外国人観光客数(宿泊+日帰り)の比較は不可

### 6. 観光消費額の算出方法

観光庁「観光入込客統計に関する共通基準」の大分県観光消費額単価(速報値:国内・外国人別、宿泊・日帰り別)に客数(国内・外国人別、宿泊・日帰り別)を乗じて算出

$$\text{大分県観光消費額単価} \times \text{客数} = \text{観光消費額}$$

# I 平成 30 年観光動態調査結果

# 平成 30 年(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)

## 別府市観光動態調査結果

### 1. 調査結果の概要

平成 30 年の別府市における総観光客数は、9,043,095 人となった。その内訳は下記のとおりである。

<b>総観光客数</b>	<b>9,043,095 人</b>	<b>前年比 2.7%増 (236,217 人増)</b>
<b>日帰り客数</b>	<b>6,520,441 人</b>	<b>前年比 4.1%増 (257,893 人増)</b>
<b>宿泊客数</b>	<b>2,522,654 人</b>	<b>前年比 0.9%減 ( 21,676 人減)</b>

1 人当たりの消費額は、観光庁作成による「共通基準による観光客統計」の大分県の数値（速報値）を活用しており、下記のとおりである。

<b>日本人宿泊客</b>	<b>23,250 円/人回</b>	<b>前年比 4.9%減 (1,196 円減)</b>
<b>日本人日帰り客</b>	<b>4,683 円/人回</b>	<b>前年比 9.3%減 ( 483 円減)</b>
<b>外国人宿泊客</b>	<b>19,469 円/人回</b>	<b>前年比 40.6%増 (5,617 円増)</b>
<b>外国人日帰り客</b>	<b>3,576 円/人回</b>	<b>前年比 6.1%増 ( 205 円増)</b>

### ① 発地別宿泊客割合 県外客比率 89.1% (速報ベース) (単位 :%)

北海道 ・東北	関東	中部	近畿	中四国	福岡県	大分県	その他 九州	韓国	その他 外国	合計
1.2	10.6	3.1	6.3	11.5	23.2	10.9	15.7	10.0	7.5	100.0

注) 割合は小数点以下第二位を四捨五入しており、合計が 100 にならない場合がある

### ② 主要観光施設の入込客数は 4,955,921 人で、前年比 7.3%増 (338,882 人増)。

### ③ 外国人観光客数は 773,676 人。

外国人観光客数上位の国・地域は、以下の通りである。

1 韓国	428,443 人
2 台湾	93,732 人
3 中国	92,842 人
4 香港	79,545 人
5 タイ	16,955 人

## 2. 四半期別観光客数

平成 30 年は年間を通して日帰り客が好調で、総観光客数は前年比 2.7%増となった。年の前半は日帰り客数・宿泊客数ともに堅調に推移し、1月～3月の観光客数(日帰り客数+宿泊客数)は前年同期比 4.7%増、4月～6月は同 2.2%増となった。7月～9月は猛暑や災害の影響から宿泊客数が落ち込み、観光客数は同 0.2%減と前年をわずかに下回った。10月～12月は宿泊客数が大きく減少した一方、日帰り客が大きく増加し、観光客数は同 4.4%増となった。

【表 2-1 平成 30 年 四半期別観光客数 (1)】

(単位:人、%)

	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	計
一般客	2,228,900	2,202,103	2,350,238	2,218,217	8,999,458
修学旅行客	1,109	18,176	9,716	14,636	43,637
合計	2,230,009	2,220,279	2,359,954	2,232,853	9,043,095
前年	2,129,535	2,173,129	2,364,986	2,139,228	8,806,878
前年比	+ 4.7	+ 2.2	▲ 0.2	+ 4.4	+ 2.7

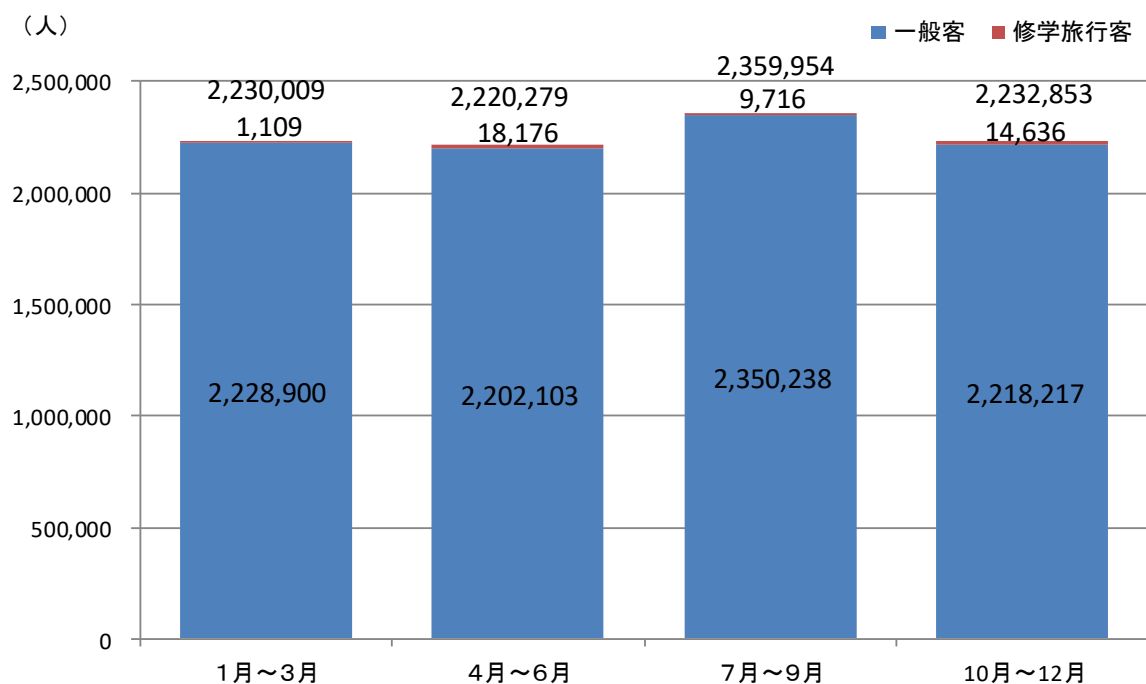
【表 2-2 平成 30 年 四半期別観光客数 (2)】

(単位:人、%)

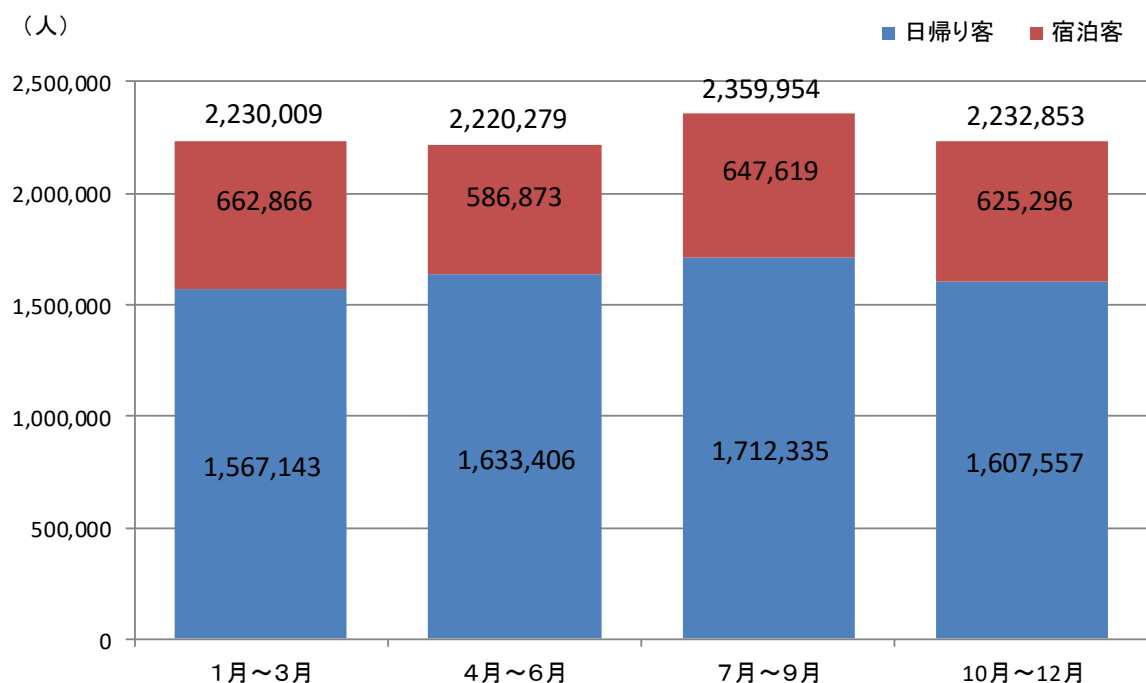
		1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	計
日帰り客	一般客	1,566,606	1,617,881	1,704,573	1,596,896	6,485,956
	修学旅行	537	15,525	7,762	10,661	34,485
	合計	1,567,143	1,633,406	1,712,335	1,607,557	6,520,441
	前年	1,482,682	1,609,878	1,699,902	1,470,086	6,262,548
	前年比	+ 5.7	+ 1.5	+ 0.7	+ 9.4	+ 4.1
宿泊客	一般客	662,294	584,222	645,665	621,321	2,513,502
	修学旅行	572	2,651	1,954	3,975	9,152
	合計	662,866	586,873	647,619	625,296	2,522,654
	前年	646,853	563,251	665,084	669,142	2,544,330
	前年比	+ 2.5	+ 4.2	▲ 2.6	▲ 6.6	▲ 0.9



【図 2-1 平成 30 年 四半期別観光客数 (1)】



【図 2-2 平成 30 年 四半期別観光客数 (2)】



### 3. 外国人観光客数

外国人観光客は、773,676人であった。国・地域別では、韓国が55.4%を占め最も多く、次いで台湾(構成比12.1%)、中国(同12.0%)、香港(同10.3%)、タイ(同2.2%)となっており、アジア地域で全体の95%以上を占めた。

そのうち、宿泊客数は663,839人であった。国・地域別では、韓国が60.6%を占め最も多く、次いで台湾(構成比12.4%)、香港(同9.6%)、中国(同9.2%)、マカオ(同2.3%)となっている。

【表3-1 国・地域別外国人観光客数】

(単位:人)

国・地域名	平成30年 観光客数			平成29年 観光客数		
	日帰客数	宿泊客数	日帰客数	宿泊客数	日帰客数	宿泊客数
韓 国	428,443	26,032	402,411	329,680	33,731	295,949
台 湾	93,732	11,522	82,210	89,664	14,092	75,572
香 港	79,545	15,754	63,791	62,598	15,178	47,420
中 国	92,842	31,804	61,038	50,447	24,394	26,053
マカオ <sup>*1</sup>	15,053	3	15,050	-	-	-
タ イ	16,955	5,048	11,907	18,778	5,666	13,112
シンガポール	9,188	1,389	7,799	7,707	1,841	5,866
マレーシア	1,798	478	1,320	2,310	491	1,819
インドネシア	606	432	174	2,000	515	1,485
ベトナム	335	182	153	904	229	675
アメリカ	9,028	3,293	5,735	5,129	2,495	2,634
カナダ	2,202	1,426	776	1,593	922	671
フランス	3,117	1,936	1,181	2,696	1,951	745
ドイツ	2,312	1,519	793	2,220	1,711	509
スイス <sup>*1</sup>	2,963	78	2,885	-	-	-
イギリス	1,294	853	441	1,309	889	420
スペイン	495	453	42	629	494	135
ロシア	306	224	82	256	174	82
オーストラリア	4,562	2,064	2,498	2,375	1,094	1,281
その他	8,900	5,347	3,553	17,151 <sup>*2</sup>	5,542	11,609
合 計	773,676	109,837	663,839	597,446	111,409	486,037

資料)別府市外国人旅行者統計研究会、観光予報プラットフォーム、(一社)別府市産業連携・協働プラットフォーム B-biz Link BIP事業部、大分県国際観光船誘致促進協議会

※前年比の算出にあたっては、同一のデータ取得方法にて比較する必要があるため、外国人観光客数の伸び率の掲載は行わない。

\*1)「マカオ」「スイス」については、平成29年は「その他」としてカウントしていたため、数値での表記不可。

\*2)平成29年観光客数「その他」欄は、平成29年観光動態発表時の「その他」の人数に「フィリピン」「その他アジア」「イタリア」の人数を合算。

【表 3-2 外国人観光客数ベスト 10 (平成 30 年)】

(単位:人、%)

順位	国・地域名	観光客数	構成比
1	韓 国	428,443	55.4
2	台 湾	93,732	12.1
3	中 国	92,842	12.0
4	香 港	79,545	10.3
5	タ イ	16,955	2.2
6	マ カ オ	15,053	1.9
7	シンガポール	9,188	1.2
8	ア メ リ カ	9,028	1.2
9	オーストラリア	4,562	0.6
10	フ ラ ン ス	3,117	0.4

【表 3-3 外国人宿泊客数ベスト 10 (平成 30 年)】

(単位:人、%)

順位	国・地域名	宿泊客数	構成比
1	韓 国	402,411	60.6
2	台 湾	82,210	12.4
3	香 港	63,791	9.6
4	中 国	61,038	9.2
5	マ カ オ	15,050	2.3
6	タ イ	11,907	1.8
7	シンガポール	7,799	1.2
8	ア メ リ カ	5,735	0.9
9	ス イ ス	2,885	0.4
10	オーストラリア	2,498	0.4

#### 4. 宿泊客数動向

平成30年の宿泊客数は2,522,654人で、前年比0.9%減と2年ぶりに減少した。

地域別にみると、「堀田・観海寺地域」以外の地域では前年よりも増加したものの、全体の約3分の1を占める「堀田・観海寺地域」において宿泊客数が大きく減少した。

【表4-1 年別宿泊客数推移】

(単位:人)

年	宿泊客数
平成25年	2,356,276
平成26年	2,416,380
平成27年	2,557,949
平成28年	2,348,584
平成29年	2,544,330
平成30年	2,522,654

【表4-2 地域別宿泊客数】

(単位:人、%)

地域内訳	北浜・中央地域	鉄輪・明礬地域	堀田・観海寺地域	その他地域	合計
宿泊客数	1,113,864	441,836	843,912	123,042	2,522,654
構成比	44.2	17.5	33.5	4.9	100.0
前年宿泊客	1,047,582	433,085	948,821	114,842	2,544,330
前年比	+ 6.3	+ 2.0	▲ 11.1	+ 7.1	▲ 0.9



## 5. 観光消費額

※1人当たりの消費額は日本人観光客および外国人観光客ともに観光庁作成による「共通基準による観光客統計」の大分県の数値を活用しており、平成30年の数値は速報値を使用しています。

【表 5-1 日本人観光客消費額】

	客数(人)	1人当たりの消費額 (円/人回)	消費額(千円)
宿泊客	1,858,815	23,250	43,217,449
日帰り客	6,410,604	4,683	30,020,859
合計	8,269,419		73,238,308

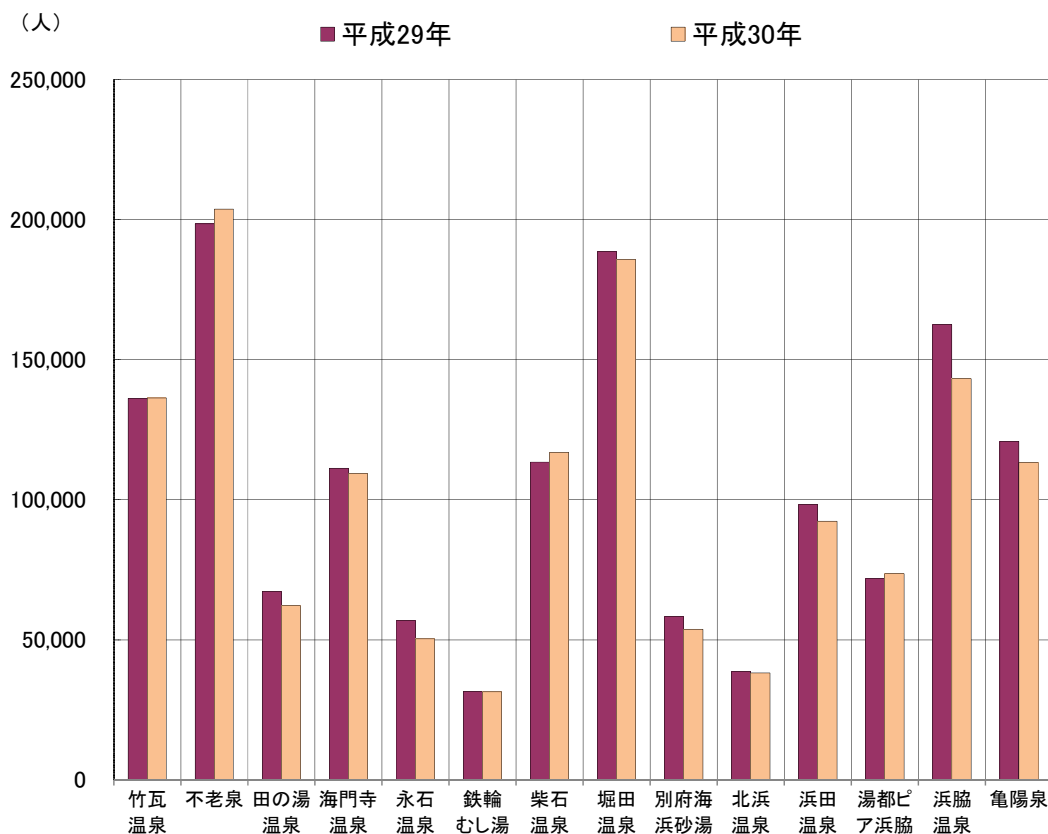
【表 5-2 外国人観光客消費額】

	客数(人)	1人当たりの消費額 (円/人回)	消費額(千円)
宿泊客	663,839	19,469	12,924,281
日帰り客	109,837	3,576	392,777
合計	773,676		13,317,058

## II 施設別集計資料

# 1. 市営温泉の入浴者数

【図 1-1 市営温泉施設年別入浴者数（無料入浴者を含む）】



【表 1-1 市営温泉施設年別入浴者数（無料入浴者を含む）】

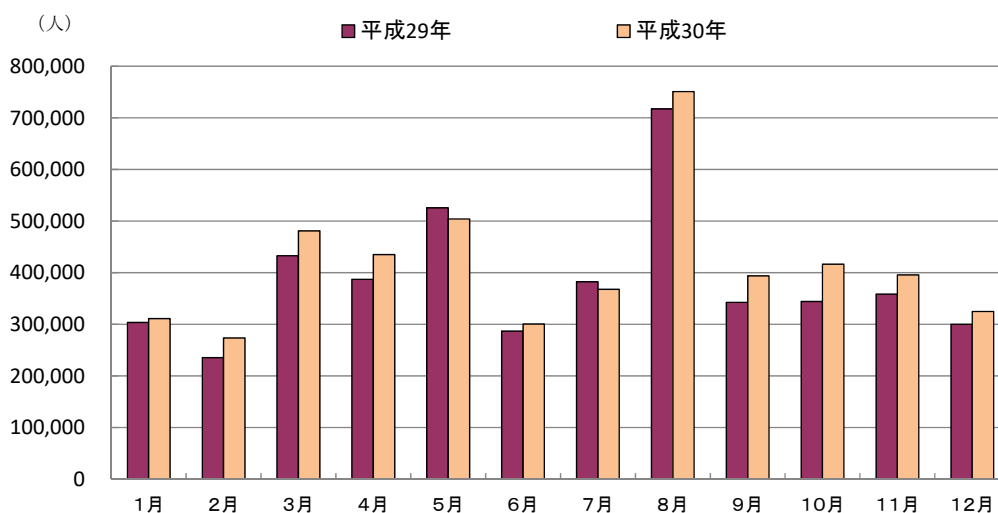
(単位:人)

	竹瓦温泉	不老泉	田の湯温泉	海門寺温泉	永石温泉	鉄輪むし湯	柴石温泉	堀田温泉	別府海浜砂湯	北浜温泉	浜田温泉	湯都ピア浜脇	浜脇温泉	亀陽泉	合計
平成29年	136,226	198,499	67,267	111,224	56,833	31,530	113,498	188,596	58,308	38,677	98,312	71,866	162,541	120,878	1,454,255
平成30年	136,349	203,766	62,186	109,427	50,352	31,498	116,960	185,775	53,764	38,196	92,392	73,612	143,198	113,277	1,410,752

注) 常駐者がおらず入浴者数が把握できていない市営温泉(2施設)を除く  
 竹瓦温泉は砂湯の入浴者数を含む  
 資料) 別府市観光戦略部温泉課

## 2. 主要観光施設の入込客数

【図 2-1 月別主要観光施設入込客数推移】



【表 2-1 月別主要観光施設入込客数推移】

(単位:人、%)				
月	区分	平成29年	平成30年	前年比
1月		303,654	311,165	+ 2.5
2月		235,743	273,791	+ 16.1
3月		432,639	481,214	+ 11.2
4月		387,257	435,275	+ 12.4
5月		525,752	503,896	▲ 4.2
6月		286,676	300,648	+ 4.9
7月		382,564	368,029	▲ 3.8
8月		717,192	750,908	+ 4.7
9月		342,527	393,709	+ 14.9
10月		344,425	416,677	+ 21.0
11月		358,353	395,540	+ 10.4
12月		300,257	325,069	+ 8.3
計		4,617,039	4,955,921	+ 7.3
主要観光施設名	城島高原パーク・アフリカンサファリ・別府地獄組合・ハーモニーランド・別府ロープウェイ・竹細工伝統産業会館・別府リンゴ園・別府市美術館・スギノイパレス・高崎山自然動物園・うみたまご・関の江海水浴場・志高湖野営場・アクアビート・グローバルタワー・ビーコンプラザ・大分香りの博物館・神楽女湖菖蒲園・別府ラクテンチ・地獄蒸し工房鉄輪			



### III 参 考 资 料

## 有料宿泊施設調べ(平成 30 年 3 月末現在)

【表Ⅲ-1 有料宿泊施設数】

(単位:軒)

宿泊施設	施設数
ホテル	35
旅館	218
簡易宿所	28
下宿	1
合 計	282

資料)平成30年度大分県東部保健所報

## 市有温泉数調べ(平成 30 年 12 月末現在)

【表Ⅲ-2 市有温泉数】

区 分	普通浴場	むし湯	砂 湯	多目的温泉	計
市有市営温泉	13	1	1	2	17
市有区営温泉	70	0	0	0	70
計	83	1	1	2	87

注) 多目的温泉:湯都ピア浜脇、北浜温泉(テルマス)

市有市営温泉(普通浴場)の温泉数は休業中1箇所を含む

資料)別府市観光戦略部温泉課

## 別府温泉の状況(平成 30 年 3 月末現在)

源泉数	2,288(孔)
1 分間の湧出量	87,550(ℓ/分)
泉質	単純温泉・塩化物泉・炭酸水素塩泉・硫酸塩泉・含鉄泉・酸性泉・硫酸泉(全 10 種類中 7 種類の温泉が湧出)

資料)平成 30 年度大分県東部保健所報

## 平成30年 別府市のイベント開催状況

【表Ⅲ-3 平成30年 別府市のイベント開催状況】

実施日	イベント名	場 所	内 容	参加者・観客数
3月30日 ～4月3日	別府八湯 温泉まつり	別府駅前通りほか	別府八湯の豊かな温泉の恵みに感謝する祭り。湯かけ神輿や扇山火まつりなどのイベントが開催される。また、市営温泉が無料開放される。	約120,000人
4月8日	べっふ鶴見岳一 気登山大会	S P A ビ ー チ から 鶴 見 岳	SPAビーチから鶴見岳山頂までの約12kmを幹線自動車道を一切通らずに踏破する日本唯一のコース。	3,060人
5月13日	由 布 岳 山 開 き 祭	由 布 岳	夏山シーズンの幕開けを告げる催し。登山客の安全祈願祭を実施し、記念品や豚汁の無料配布も行われる。	約2,000人
6月16日	神楽女湖花 しょうぶ観賞会	神 楽 女 湖	奥別府の神楽女湖畔に植栽している約80種類1万5000株の花しょうぶの観賞会。演奏会も開かれる。観賞期間は例年6月中旬～7月上旬。	観賞期間中の観賞客 1,800人
7月16日	関の江海水 浴場開き	関 の 江 海 水 浴 場	関の江海水浴場開きを行い、利用者の安全を祈願する。海水浴場開設期間は7月16日(月)～8月12日(日)。	開設期間中の来場者 3,304人
7月27日～ 29日	べ っ ぶ 火の海まつり	S P A ビ ー チ、 別 府 駅 前 通 り	別府の夏の風物詩である納涼花火大会は、県内最大級の大玉100連発など、合計6,000発の花火が打ち上げられる。観光客と住民が一緒になって踊る納涼音頭大会も盛大に開催される。	約200,000人
8月4日	亀川夏まつり	亀 川 漁 港	200年の伝統を持つ口説きと太鼓に合わせて踊る地踊りが披露され、花火大会も行われる。	約35,000人
8月25日	志 高 湖 夏 ま つ り	志 高 湖	志高湖の「竜神伝説」に由来したまつり。生バンド・源流太鼓の演奏のほか、約300本の松明と打上花火が夏の夜の湖を幻想的に照らす。	約7,000人
8月24日 ～26日	浜脇薬師祭	浜 脇 地 区	浜脇温泉の恵みに感謝し、安置されている薬師如来の法要を行う祭り。商店街等に風流見立て細工が飾られ、花魁道中も行われる。	約10,000人
9月21日 ～23日	鉄輪湯あみ祭	鉄 輪 温 泉	鉄輪温泉を開いた一遍上人に感謝する祭り。一遍上人の座像を洗い清める。その他、稚児行列や奉納踊り、子供相撲等も行われる。	約2,000人

実施日	イベント名	場 所	内 容	参加者・観客数
10月6日～ 11月25日	国民文化祭・ おおいた2018	県 内 各 地	全国各地で行われている文化活動を全国規模で発表したり競演したりする場を提供する年に一度の文化の祭典。大分県で国民文化祭の開催は20年ぶり、全国障害者芸術・文化祭の開催は初となった。「おおいた大茶会」を大会テーマに、別府市ではリーディング事業「アニッシュ・カプーア IN 別府」をはじめ、分野別事業11事業を主催した。	合計 66,358人
10月6日～ 11月25日	全国障害者芸術・文化祭 おおいた大会	県 内 各 地		
10月14日	別府湯けむり健康マラソン大会	奥 別 府 (志高湖・神楽 女 湖 周 辺 )	体力づくりとふれあいを目的に、思いのままに奥別府の大自然を満喫しながら、ランニングを楽しむ大会。	3,463人
11月10日	別 府 ONSEN ア カ デ ミ ア	ビーコンプラザ	世界の温泉地での温泉の利活用に関する講演、国内の温泉地の現状と課題について議論する全体会を開催。その他、別府市内で温泉の保護や利活用に関する取り組みを分科会で紹介。	約1,000人
12月23日 ～24日	べっぶクリスマス ファンタジア	S P A ビ ー チ	クリスマスソングにあわせて花火を打ち上げる九州創作花火の競演会やクリスマスソングを1,000人の子供たちと歌う会など音楽と花火をシンクロさせた空間が幻想的なクリスマスの夜を演出する。	約180,000人

## 別府市民憲章(昭和43年1月制定)

わたしたちは、海と山にかこまれた美しい自然と、昼夜の別なくこんこんと湧きいづる温泉のまちに住む市民であることを誇りとし、魅力あふれる観光のまちづくりを目指しています。

わたしたちの市民憲章は次のとおりです。

1. 美しい町をつくりましょう。
2. 温泉を大切にしましょう。
3. お客様をあたたかく迎えましょう。

## 別府の市花と市木

### 市花

#### オオムラサキ (ツツジ科)

常緑低木。市内の街路や公園に多く植栽され、4月下旬から5月中旬の開花時期には赤紫色の大きな花を咲かせる。

### 市木

#### キンモクセイ (モクセイ科) 庭園緑化木

秋には黄金色の小花を咲かせ、芳香がある。別府の土壤に適しており、庭園などの緑化用として選定された。

#### クスノキ (クスノキ科) 公共緑化木

樹形雄大で風格があり、樹齢も長い。別府の土壤に適しており、公園などの緑化用として選定された。

## 別府市の変遷

大正13年4月	市制施行。
昭和10年9月	石垣村・朝日村・亀川町等を別府市に合併する。
昭和25年7月	別府国際観光温泉文化都市建設法制定。
昭和60年4月	市庁舎が現在地に移転。